

1 活動名

自立活動 「課題にチャレンジ」

2 対象

- ・小学部の児童

3 内容と取組の様子

[内容]

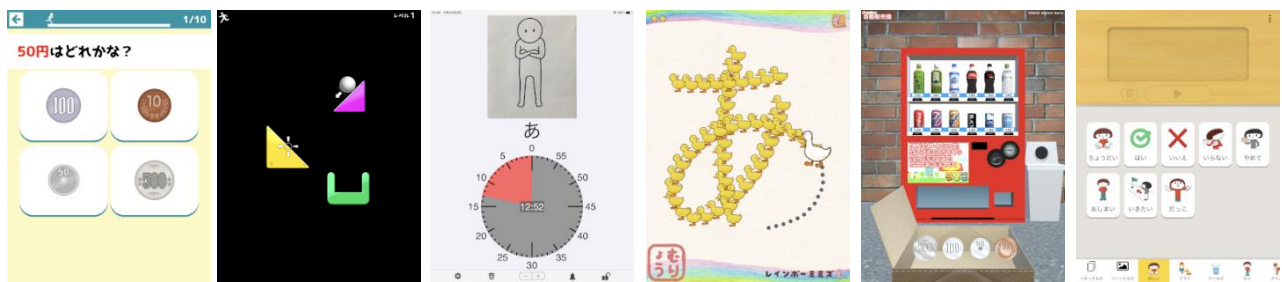
- ・自立活動で児童が ICT 機器を活用して個々の課題解決に取り組みました。

[目的]

- ・国語、算数などの基礎学習を通して日常生活をより豊かなものにする。
- ・紙面での学習とは違った側面から学習を行うことで、更なる理解を図る。

[児童の様子]

- ・ICT 機器を取り入れることで、ゲーム感覚で学習を進めることができ、児童の持つ苦手意識が軽減され意欲的に取り組む様子が見られた。また、自信が付くことで紙面での学習にもスムーズに移行できる児童が多くなっている。



4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ iPad ・ AppleTV + 液晶テレビ | <ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーション 「いくらかな」「ピタゴラボール」「絵カードタイマー」 「たのしい ひらがな」「自動販売機」「えこみゅ」など |
|---|--|

5 おすすめポイント

- ・様々なアプリケーションがリリースされているので、個人に適した学習内容を見付けやすい。
- ・小学部では、ICT 機器の使用頻度向上を図るとともに、プログラミング教育の実践と教員間での情報共有を進められる。
小学部での会議の際に、情報交換の時間を設定し各教員が授業を実践した目的や、内容、児童の様子、有効的であったアプリケーションなどをまとめた記録表を元に情報の共有ができる。

6 さらに工夫したいこと

- ・学部内での共有をさらに進めて、記録表を冊子にすることで、事例が確認しやすくなり、個人に適したアプリケーションを見付けられるようにしていきたい。
- ・アプリケーション申請と管理を進めて、選べるアプリケーションの種類を増やしていきたい。